

絶滅危惧種の  
真相にせまる

“選ぶで変わる”  
ほんもの  
実感

環境ランチ  
ついてます

・うなぎ  
・もずくなど...

サンゴの森を  
育てよう！！

食べて使って 守ろう

いのちを育む  
水を守る

祝★リニューアル！！

こんなに使える！？  
石けん体験も  
できちゃうよ

日時：2017年6月23日(金)  
10:00~13:00(予定)  
会場：一宮センター



一宮センターサポーターイベント 食べて使って守ろう 申込書

お名前 \_\_\_\_\_ コース - - - \_\_\_\_\_ 組合員番号 \_\_\_\_\_

お友達 \_\_\_\_\_ コース - - - \_\_\_\_\_ 組合員番号 \_\_\_\_\_

お電話番号（連絡の取れる携帯番号のご記入をお願いします）： \_\_\_\_\_

☆当日保育を希望される方は下記にご記入をお願いします☆

保育：お名前 \_\_\_\_\_ 年齢： 才 ヶ月 / お名前 \_\_\_\_\_ 年齢： 才 ヶ月

一宮センター 廣瀬 行

〆切り：6月9日(金)

※ 切り取って提出してください ※

うなぎ

うなぎ

定員：25名(応募多数の場合は抽選)  
保育：あり(1人300円・2人目以降 無料)  
持物：筆記用具  
参加費：300円 申込〆切：6/9(金)  
お問い合わせ：0120-20-5211 廣瀬まで



ハルシシステム山梨 一宮センター  
住所：笛吹市一宮町北都塚 288-1  
TEL：0120-20-5211

うなぎの「稚魚」の漁獲量低迷が続く中、組合員の声で始まったのが、うなぎを通常より大きく育てる取り組み。  
うなぎの可食部を増やすことで、資源を有効に活用することができます。  
しかし大きなサイズで出荷すると飼育期間が長くなり、そのぶん燃料代やエサ代増えてしまいます。  
そのため、うなぎがより早く成長する工夫が必要となりました。  
一尾あたりの池の面積を広くしてゆったりと飼育して、うなぎに「無理」をさせず活力をつけることで成長を早まらせるなど様々な取り組みが進められています。  
さらにうなぎ商品の売り上げの一部と、ポイントカンパを活用した、河川での生息場所づくりも、生産者とハルシシステムが協力して行っています。

“ 食べる ” で育む  
うなぎの未来。

